

すべての人は、  
生命と自由と身体の安全に対する  
権利をもっている。

Everyone has the right to life,  
liberty and security of person.

Tout individu a droit à la vie, à  
la liberté et à la sûreté de sa  
personne.

2022年より、国際基督教大学の  
入学式で新生に配布。

2018年に刊行した『ビジュアル版 世界人権宣言』(創元社)に、  
国際基督教大学の学生プロジェクトチームによる英訳を加え、  
日英仏3言語版として新たに刊行。



2022年  
4月  
刊行



『世界人権宣言』の名前は誰もが知っているだろう。しかし、この宣言を実際に読んだことがある人、更には内容まできちんと理解している人は、それほどいないはずである。本書は、30条からなるこの重要な宣言を、32人の現代アーティストが解釈したイラストと共に紹介する。更に各条文に掲げられた重要なテーマを掘り下げ、反啓蒙主義との戦いを記録に残すため、古今の作家、哲学者、政治家たちによる珠玉の文章も紹介している。

ビジュアル版 日英仏  
3言語

Illustrated Universal Declaration of Human Rights  
Rien à déclarer? Si! Les droits de l'homme

# 世界人権宣言

国際基督教大学 英訳 遠藤ゆかり 目訳  
International Christian University Yukari Endo [Japanese translation]  
[English translation]

B5判・上製・196頁・オールカラー  
定価 2475円(本体2250円)⑩

創元社

すべての人は法の下に平等で、差別されることなく、法律の平等な保護を受ける権利をもっている。すべての人には、この宣言に違反するような差別からも、そのような差別の原因となるような行為からも、平等に保護される権利がある。

All are equal before the law and are entitled without any discrimination to equal protection of the law. All are entitled to equal protection against any discrimination in violation of this Declaration and against any incitement to such discrimination.

Tous sont égaux devant la loi et ont droit sans distinction à une égale protection de la loi. Tous ont droit à une protection égale contre toute discrimination qui violerait la présente Déclaration et contre toute provocation à une telle discrimination.

イラスト | カロリーヌ・ピオシヨン Caroline Pichon



●32人の現代アーティストによる、  
条文の理解を助けるためのイラスト  
●条文に加えて、古今の作家や哲学者、  
政治家などの文章を掲載

『世界人権宣言』

「生きる」ということ、  
権利の獲得ではない、と  
もつて、権利は義務より  
優先するべきだと主張する  
人々の声、それは、それ  
が、ついに自由人のこ  
の権利、その法的権利が  
認められ、その法的権利が  
認められ、認められるようにな  
る。

「世界主義者としての自由の権利の重要  
な一歩は、人間の法的権利を認めること  
である」

ルソー・アラン  
『世界主義者としての自由』 1931年  
「The first essential step on the road to  
total domination is to kill the juridical  
person in man.”  
Henri-Alexandre Lacaze, *The Origins of Statism*, 1951

「Le premier pas essentiel au la route qui  
conduit à la domination totale consiste à  
tuer en l'homme l'homme juridique.»  
Henri-Alexandre Lacaze, *Les Origines du Statisme*, 1951

「I fear the state of their past  
might would where all  
things exist. In any of the  
is not an angle. When it  
disappear an original  
ally meant physical  
and as a juridical  
thing incarnated.”  
Marcel Proust, *Le Temps Retrouvé*, 1927, 1954

「I want, le Droit n'est pas  
un droit. En matière de  
droit, quand il a fallu  
s'en défendre, il a été  
soumis personnel  
qui n'ont pas à la  
dépense et à l'effort.»  
Marcel Proust, *Le Temps Retrouvé*, 1927, 1954

「The first essential step on the road to  
total domination is to kill the juridical  
person in man.”  
Henri-Alexandre Lacaze, *The Origins of Statism*, 1951

『世界人権宣言』

「生きる権利、働く権利（労働の権利）、  
あるいは結婚する権利が認められる。(88)  
しかし実際には、すべての人が同じ  
には権利を持っていない。平等な憲  
法を、法律人たちがいないからか  
ら、だからおぼろげに、今やそこ  
までだ。この権利は、平等な憲  
法を宣言する段階からいって、実  
質の権利を認める必要はない」

「Mais qu'est-ce donc que la "personnalité  
juridique" ? D'abord, c'est la possibilité  
d'avoir des droits et de les exercer, c'est-à-dire  
la liberté d'expression, le droit de  
circuler librement sans se faire entraver  
arbitrairement par la police, etc. Ensuite  
le droit de participer à la vie de la cité  
par exemple, les femmes n'ont eu le droit  
de voter que très tard, en 1944, parce qu'  
elles n'avaient pas été reconnues comme  
des personnes juridiques. [...]»  
Severin Casanova, *La Personnalité  
juridique*, 2017

「Then, what exactly does the juridical  
person mean? Above all, that is the  
possibility of having rights in law, like  
suffrage, the right to vote, freedom of  
expression, the right to move freely without  
being arbitrarily arrested by the police, etc.  
Many people in the world do not enjoy  
such fundamental rights. For example,  
even in France, it was only late, in 1944,  
that women got suffrage. France was one of  
the last in Europe, even after Georgia and  
Mongolia. To be recognized as a juridical  
person is also to have so-called social  
rights, such as the right to receive medical  
insurance (the right to health), the right to  
go to school (the right to education), the  
right to work, or the right to rest. [...]»  
Henri-Alexandre Lacaze, *The Origins of Statism*, 1951

「I want, le Droit n'est pas  
un droit. En matière de  
droit, quand il a fallu  
s'en défendre, il a été  
soumis personnel  
qui n'ont pas à la  
dépense et à l'effort.»  
Marcel Proust, *Le Temps Retrouvé*, 1927, 1954

「The first essential step on the road to  
total domination is to kill the juridical  
person in man.”  
Henri-Alexandre Lacaze, *The Origins of Statism*, 1951

本書は、2016年にシェーナ社からフランス語で出版され、2018年に創元社からその日本語訳が出版された『ビジュアル版 世界人権宣言』に英語訳を加え、日・英・仏の三言語版として、みなさまへお届けする本です。英訳には、国際基督教大学（ICU）のプロジェクトとして、学生有志が、教員のアドヴァイスを受けながら取り組みました。


ICUの学生は、入学時に全員、世界人権宣言の原則に立って学生生活を送ることを宣誓します。この伝統は1953年の第1回入学式から続いています。1953年5月には、合衆国第32代大統領夫人で、1948年に国連が採択した世界人権宣言の起草にあたり中心的な役割を果たしたエレノア・ルーズベルトがICUを訪れ、人間の権利（人権）と自由について学生に語りかけました。

私たちには、お互いの尊厳を守りながら、自由に、幸福に生きる権利があります。日本を含め、世界には、その権利を比較的多く保証されている人もいれば、その権利をほとんど剥奪されている人もいます。私たちが生きる喜びを感じ、互いを尊重しあいながら、生きているという実感を持つために、何を大切にすることがあるのか、何をないがしろにしているのか、それを知っておくことは重要です。

英語への翻訳プロジェクトは、なによりもまず、私たち学生が、より深く、世界人権宣言について考えるきっかけとなる題材を提供することを目的として始まりました。ICUは日英バイリンガルの大学で、日本語やフランス語が母語ではない学生も学んでいます。本書の内容を共に享受するために、英語のヴァージョンを作成しました。

英訳を加えたことで、本書のすばらしい内容が、よりグローバルに共有されたら嬉しく思います。そして、読者の方一人ひとりが、社会について、人生について考えるとき、本書の言葉とイメージが、新しい発見に繋がることを願っています。

翻訳プロジェクト・グループ一同

 **創元社** <https://www.sogensha.co.jp/> (本社) 大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL(06)6231-9010(代) FAX(06)6233-3111 (東京支店) 東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL(03)6811-0662(代)

創元社申込書 この注文書にて最寄りの書店へお申し込みください。書店ご不便の場合は直送もいたします(送料360円。2冊以上送料無料)

**日英仏3言語 ビジュアル版 世界人権宣言** 冊 申し込みます

ISBN978-4-422-32031-1-C0036 定価 **2,475** 円 (本体 2,250 円) ⑩

ご住所 〒 -

お名前 フリガナ TEL ( ) -

取り扱い店名